

# 北海道の印刷

5

第804号  
2023年 5月10日 発行



《北海道遺産》  
小樽港と防波堤  
(小樽市)

商都・小樽を支え続ける明治・大正の大事業

「港湾工学の父」廣井勇により建設された北防波堤は、セイロン（現スリランカ）のコロンポ港防波堤を参考にし、独特の傾斜ブロック工法を採用した日本初の外洋防波堤。ケーソン工法を取り入れた島防波堤とともに、今も現役で機能している。防波堤に守られた小樽のみなとは北海道移住の玄関口となり、また物流拠点、貿易港として、商都・小樽の繁栄を支えている。

(北海道遺産公式サイト <https://www.hokkaidoisansan.org/> より引用)

【写真】小樽港島堤灯台と島防波堤

## INDEX

- 3・4 令和5年度第1回理事会開催される
- 5・6 HOPE2023 出展・出講募集のご案内
- 7 改正PRTR法が本年4月1日施行
- 8 全印工連共創ネットワーク通信のご案内
- 9 全印工連特別ライセンスプログラム「Adobe Creative Cloud」のご案内
- 10 令和5年度通常総会開催のご案内
- 10 北斗印刷(株)が小樽市長寿企業表彰を受賞
- 10 業界のうごき

## 北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル  
TEL.011-595-8071 / FAX.011-595-8072

[Website] <https://www.print.or.jp> [E-mail] [info@print.or.jp](mailto:info@print.or.jp)



P-00023

この印刷物は、CSRに取り組み印刷会社が製作した印刷物です。

# 令和5年度通常総会提出議案を審議

## 令和5年度第1回理事会開催

令和5年度第1回理事会が、4月26日午後1時30分から札幌市中央区の札幌パークホテルで理事11人と監事2人が出席して開催され、令和4年度決算、令和5年度事業計画（案）、同収支予算（案）などを審議し、令和5年度通常総会への提出議案を決定した。

**理** 事会は、岸理事長のあいさつの後、定数報告が行われ、理事長を議長に議事に入った。

(1)令和4年度事業報告書については、令和4年度の活動内容、実施した事業として、概要、組織の状況、諸会議の開催状況、実施事業について説明され、承認された。

(2)令和4年度決算（案）については、令和5年3月31日現在の財産目録、貸借対照表、損益計算書、予決算対比表、剰余金処分案について説明され、4月18日に監事2人により会計監査が行われ、決算内容・会計処理は適正である旨の監査報告書をいただいたことが報告され、令和4年度決算（案）を承認した。

令和4年度決算額は、収入総額が19,277,423円となり、当期純利益金額1,037,368円を計上し、令和4年度末（令和5年3月31日）の正味財産は、17,994,223円となった。剰余金処分案として、当期純利益金1,037,368円のうち特別積立金110,000円を処分額として、前期繰越剰余金11,184,855円と合わせ、12,112,223円を次期繰越剰余金とすることが承認された。

また、本部・支部合算の貸借対照表・損益計算書についても承認された。



(3)令和5年度事業計画（案）については、令和5年度事業計画は、これまで培ってきた事業の成果と実績を踏まえ、アフターコロナを見据え、「第33回北海道情報・印刷文化典旭川大会の開催」、「組織の拡大」、「広報活動の強化」、「未来を創る業界運動の展開」、「印刷の月」行事の取り組み」、「共済事業への加入促進」、「福利厚生事業の実施」、「組織・財政状況の検討」を柱とした各種事業を、組合員企業の繁栄と発展のため積極的かつ強力に推進していくことが承認された。

(4)令和5年度収支予算（案）については、第33回北海道情報・印刷文化典旭川大会の事業費を含め、前

年度決算額を3,392,577円増額した22,670,000円を計上することが承認された。

- (5)令和5年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）については、令和5年度賦課金額は、組合員各社からの売上額自主申告による20ランク制として、徴収方法は当月賦課金を当月末までに所属支部の指定預金口座に払い込むことが承認された。
- (6)第33回北海道情報・印刷文化典旭川大会の負担金額については1社12,000円、永年勤続優良従業員表彰負担金は30年勤続表彰1人5,000円、20年勤続表彰1人4,000円、10年勤続表彰1人3,000円を負担額とし、事業を行うことが決定された。
- (7)常勤役員の報酬（案）については、令和5年度専務理事報酬が原案どおり承認された。
- (8)令和5年度借入金の最高限度額（案）については、本組合運転資金の借入枠として、500万円とすることが承認された。
- (9)理事の補充選任については、阿曾沼南空知支部長が退任し、後任に藤井智樹氏が就任したことから、同氏を総会において阿曾沼氏に代わって理事に選任の提案を行うこととした。
- (10)令和5年度通常総会の開催及び提出議案について

は、5月19日午後3時から札幌パークホテルで開催することを決定した。

提出議案は、①令和4年度事業報告について、②令和4年度決算（案）について・監査報告、③令和5年度事業計画（案）について、④令和5年度収支予算（案）について、⑤令和5年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）について、⑥第33回北海道情報・印刷文化典旭川大会の負担金額について、⑦常勤役員の報酬（案）について、⑧令和5年度借入金の最高限度額（案）について、⑨理事の補充選任についての9議案とすることを決定した。

次に、報告事項として、令和4年度加入組合員（1社）・脱退組合員（5社）、加入賛助会員（1社）が報告された。

- (11)第34回北海道情報・印刷文化典の開催地について、2026年の同大会は札幌支部の主管で行うことが提案され、札幌支部役員会等で検討し、次回理事会で、その結論を受けて開催地の決定を行うこととした。

以上で、議事を終了し、各支部の活動状況ならびに近況についての報告が行われ、理事会を終了した。

# HOPE2023 出展・セミナー出講のご案内

HOPE実行委員会は、2016年から開催し、7回目となる「HOPE2023」を、アフターコロナを見据え、働き方改革により就業形態が変化していることから、9月6日(水)・7日(木)の平日2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロを会場に開催します。

現在、出展ならびにセミナー出講の募集を行っています。

## HOPE2023ご出展ならびにセミナーご出講のお願い

印刷資機材・情報機器製造ならびに販売各社の皆様には、平素から道内印刷関連業界に対しまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

HOPE (HOKKAIDO PRINT EXPO) は、セミナーと展示会を組み合わせた学びと情報発信の場として、2016年からこれまで6回開催して参りました。

お蔭様で多くの方々から高い評価をいただいております。

新型コロナウイルスは、世の中の様相を一変してしまい、印刷産業もその影響により、取り巻く環境が様変わりし、急進するデジタル化へDX対応が急務となり、未曾有の転換期にあり、勝ち残っていくためには、過去の延長線から脱却した新しい印刷産業へのリ・デザインが求められています。

そのためには、ハードとソフトの両方に着目をして、新しい目線で印刷産業を捉え、印刷産業が発展を遂げられるようにしていかなければなりません。

HOPE展は、これまで3年間、新型コロナウイルス感染症予防のため制限を加えての開催でしたが、第7回となります本年の「HOPE2023」は、アフターコロナを見据えて、正規のかたちで出展者の皆さんと来場者の皆

さんがコミュニケーションを図りながら開催ができるよう準備を進めています。

また、HOPE展は、働き方改革により就業形態が変化していることから、昨年より平日開催としています。

本年も、9月6日(水)・7日(木)2日間の平日に、札幌市白石区のアクセスサッポロで、「未来創造～攻めのDXで“印刷創注”～」をテーマに開催します。

HOPE2023は、過去6回の反省点を踏まえ、さらに工夫を凝らし、学びと情報発信の場として、より有効に活用できるように努めて参ります。

印刷資機材・情報機器製造ならびに販売各社の皆様には、ICT時代を切り開く大きな戦力や武器となる最新の機器・機材・資材等のご出展ならびに企業発展に寄与する経営・技術情報等のセミナーをご出講いただきたくお願い申し上げます。

印刷関連業の皆様には、自社のコラボレーションビジネス情報発信の場として、ご出展ならびにご出講いただきたくお願い申し上げます。

令和5年4月

HOPE実行委員会

会長 岸 昌洋

## 開催要領

① 日 時 令和5年9月6日(水)・7日(木) 10:00～17:00 (7日は16:00終了)

② 会 場 アクセスサッポロ (札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)

※会場の詳細は、アクセスサッポロのホームページ (<https://www.axes.or.jp>) をご参照ください。

③ テーマ 未来創造～攻めのDXで“印刷創注”～

④ 展示会 Dホール 80小間

⑤ セミナー

|         | 会場名       | 定員  | 10:30～12:00 | 12:30～13:30 | 13:45～14:45 | 15:00～16:00 |
|---------|-----------|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 9月6日(水) | 小 展 示 場   | 50人 | 基調講演        |             | ②           |             |
|         | レセプションホール | 40人 |             | ①           |             | ③           |
| 9月7日(木) | 小 展 示 場   | 50人 | 特別企画        |             | ⑤           |             |
|         | レセプションホール | 40人 |             | ④           |             | ⑥           |

## 出展およびセミナー出講募集要領

### 1 展示会

- ① 出展料金 1小間(間口3,000mm×奥行2,500mm×高さ2,400mm) 110,000円(税込121,000円)  
※基本装飾(3面パネル・社名板のみ)、基本電気設営、電気使用料を含みます。
- ② 搬入・設営 9月4日(日) 10:00~17:00/9月5日(月) 9:00~17:00
- ③ 撤去・搬出 9月7日(水) 16:00~20:00

### 2 セミナー

- ① 開催協力金 1セミナー50,000円(税込55,000円)  
※プロジェクター、スクリーン、マイクは実行委員会で用意します。  
それ以外のものは各社でご用意ください。
- ② 開催方法 ①2日間で8小間のセミナー枠を設け、うち6小間を販売します。  
②セミナー受講料は、原則、無料とします。  
③受講者募集の周知は、実行委員会およびセミナー購入会社が協力して行います。  
④お申込みいただいたセミナー開催希望日は、調整させていただく場合があります。
- ③ 時間 1セミナー:60分

### 3 申込方法・お問い合わせ先

出展・セミナー出講申込書に必要事項をご記入の上、下記へお申込みください。  
※出展・セミナー出講申込書は、<https://www.print.or.jp>よりダウンロードできます。

HOPE実行委員会

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル4階 北海道印刷工業組合内  
電話011-595-8071 FAX011-595-8072 [e-mail] hope@print.or.jp  
[URL] <https://www.print.or.jp>

### 4 申込期日

**令和5年5月25日(木)** ただし、申込先着順とし、満小間になり次第、募集を締め切ります。

### 5 出展・出講料金のお支払

募集締切後、請求書をお送りさせていただきます。  
納入期限は、令和5年7月31日(月)とさせていただきます。

### 6 展示会配置図およびセミナー時間割

7月上旬開催予定の「出展社説明会」でお知らせします。

### 7 ポスター、ガイドブックおよびDMハガキ(7月中旬作製予定)

ご希望の場合は、出展・セミナー出講申込書にご記入ください。  
なお、配付数については調整させていただく場合があります。

### 8 展示会での特別装飾・照明(有料)

ご希望の場合は、出展・セミナー出講申込書にご記入ください。

### 9 貸出備品、会場使用の注意事項等について

「出展社説明会」でお知らせします。

# 改正PRTR法が本年4月1日施行

化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）が改正され、本年4月1日から施行された。

対象となる化学物質が見直され、第1種指定化学物質が462物質から515物質、第2種指定化学物質が100物質から134物質に増えた。

追加された化学物質には印刷業でもよく使う物質が複数含まれているので、使用している製品について最新のSDS（安全データシート）を確認し、PRTR法への該当・非該当を確認したうえで、2023年度以降の集計・届出を行うことが必要となる。

**19** 97年7月に公布されたPRTR法に基づき、「化学物質排出移動量届出制度（PRTR制度）」が導入された。

PRTR制度では、人体や動植物に有害の恐れのある化学物質（第1種指定化学物質）について、事業者は環境中へ排出した量（排出量）や廃棄物として処理するために事業所へ移動させた量（移動量）の届出を年度ごとに行うこととされている。第1種指定化学物質は、1%以上含有すると該当製品として取り扱われる。

SDS制度では、PRTR法で指定された化学物質を含む製品について、他の事業者に譲渡または提供する際に、その特性や取り扱いに関する情報をSDSにより提供することが義務付けられている。SDS制度のみ対象となるのが第2種指定化学物質と区分されている。

排出量・移動量の届出対象には「印刷・出版・同関連産業」など24業種が定められており、常時使用する従業員数が21人以上、該当する第1種指定化学物質の年間取扱量が1トン以上（特定第1種指定化学

物質は0.5トン以上）の事業者が対象となる。

今回の改正で追加された代表的な化学物質には、トリクロロエチレン（特定第1種）、pchloroethene、ETB、pchloroethene、ETB、pchloroethene、シクロヘキサン（第1種）、ノナン、オクタン（第2種）があり、このうちpchloroethene、ETB、ノナンは、印刷インキ洗浄剤やエッチ液で使用されることが多い物質である。

これに伴い、印刷関連資材メーカー各社は、新たに追加された指定化学物質が含まれる製品の配合変更を行うなどの対応を進めており、PRTR法該当となる代替品を順次発売している。

日本印刷産業連合会GP認定事務局でも、改正PRTR法へのGP資機材認定の対応を図っている。GP資機材認定のエッチ液は、指定化学物質を含まないことが必須条件となっているが、経過措置として認定済製品は改正後の指定化学物質の含有を1年間猶予する。洗浄剤等は改正後の特定化学物質で達成点数を再評価することとしている。

改正PRTR法の詳細は、経済産業省のホームページを参照ください。

[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/prtr/8\\_4.html](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/8_4.html)

# 全印工連 共創ネットワーク通信

組合員利用無料

印刷業界ネットワーク

未来を共創するメルマガ広告

公式サイト  
リニューアル  
OPEN

✓ 新機能/組合からのお知らせ設置

✓ 新機能/組合員コミュニティ開設

## 自社の製品やサービスを 全国4,000社にPR!!



サイト

共創ネットワーク通信は、組合各社のユニークな技術・商材・サービスや組合情報を

全国約4,000社の組合員に発信する印刷業界特化型のメルマガサービスです。

このメルマガが全国の組合員をつなぎ、各社が持つ強みを分かち合いますので

情報を提供する会社も受け取る会社も大いに活用いただけます。

公式サイトはこれまでのメルマガ情報をバックナンバーとして掲載しており  
各ページともお客様への新たな提案の材料やヒントになる情報が満載です。



メルマガ

全国4,000社に向けて

自社の発信したい  
新製品やサービス情報を  
メルマガ配信



写真入りカラー配信可能で  
訴求力UP!!

サイトにも掲載されます

「共創ネットワーク通信」  
サイト内の記事で  
さらに詳しくPR



メルマガ配信後、記事は  
カテゴリ別にアーカイブ!!

リスク回避に繋がる安心

信頼できる組合員と  
安心安全に取引できます



身元の分かる同業者同士だから  
トラブルリスクも最小限!!

見やすく探しやすい  
8つのカテゴリ別掲載

企画・デザイン

プリプレス

印刷

デジタル印刷

特殊印刷

製本・加工

特殊加工

その他・セミナー

サイトから得たい情報を  
瞬時にピックアップ可能!!

自社の技術やサービスを同業の仲間へアピール  
自社にない商品やサービスは信頼できる同業の仲間から

多くの組合員さんにご活用いただき、発信側・受信側ともにメリットのある展開を実施していきます。  
この機会にぜひ、ご利用をご検討ください。

お申し込み・お問い合わせ等くわしくは

<https://kyousou-network.net/>

共創ネットワーク通信

検索



共創ネットワーク通信 Facebookページ  
公式サイトと併せてご覧ください ▶▶▶



全印工連・東印工組 経営革新マーケティング委員会  
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4F  
TEL/03-3552-4571 FAX/03-3552-7727



Adobe Creative Cloud

全印工連 特別ライセンスプログラム

# 全印工連組合員企業だけの特別ロープライスを実現!

今回の3年契約は一般流通価格と比較して、コンプリートプラン1本で60,132円の割引を実現!  
前回の3年契約(2019年12月1日~2022年11月30日)より1本あたり計600円安くなります!  
単体プラン、Acrobat Proは、現契約価格据え置きのままご提供!

※前回の3年契約(2019年12月1日~2022年11月30日)にご契約いただいた組合員様におかれましては、今回の新契約において価格の値上げが一切ございません!!

## コンプリートプラン

※各プランの表示価格は全て税抜です。

20種以上の Adobe Creative Cloud 全アプリケーションをご利用できます。



コンプリートプラン限定  
初年度割引キャンペーン

1本につき  
~~23,244円~~  
OFF!!

コンプリートプラン法人版の一般流通価格  
~~101,244円/年(8,437円/月)~~

1本につき  
~~18,444円~~  
OFF!!

**78,000円/年(6,500円/月)**

初年度(2022年12月~2023年11月)のみ年間4,800円割引にてご提供します!!

全印工連CC コンプリートプラン(2・3年目)  
**82,800円/年(6,900円/月)**

初年度: 78,000円/年 + 2年目: 82,800円/年 + 3年目: 82,800円/年  
▶ **243,600円(3年間合計)**

一般流通価格: 303,732円(3年間合計)よりも  
▶ **3年間で60,132円もお得!!**

こちらもお得!



### 単体プラン

Adobe Creative Cloud  
の中から必要なアプリケーションを1つずつ選んでご利用できます。

単体版の一般流通価格  
~~47,784円/年(3,982円/月)~~

1本につき  
~~17,784円~~  
OFF!!

Acrobat Pro の一般流通価格  
~~22,560円/年(1,880円/月)~~

1本につき  
~~2,160円~~  
OFF!!

全印工連CC 単体プラン  
**30,000円/年(2,500円/月)**

全印工連CC Acrobat Pro 単体プラン  
**20,400円/年(1,700円/月)**

### 無料セミナーの拡充

実務者向けフォローアップ無料セミナーを  
回数を増やして隔月6回開催でお届けいたします!

### マイページの開設

専用の「マイページ」で、見積・発注・契約内容の確認など  
各種お手続きがWEBサイト上でご利用可能になります!

▶参加資格: 全印工連加盟47都道府県印刷工業組合に所属する「組合員企業」  
(準組合員・賛助会員は対象外となります)

▶契約期間: 2022年12月1日より2025年11月30日まで(3年契約)  
途中解約、契約途中のプラン変更、契約ライセンス数の削減、返金はできません。

▶参加条件: 本プログラムに参加するためには、以下の諸条件についての同意が必要になります。

- ① 契約期間中は全印工連がサブスクリプション(期限付き使用权)の管理を行います。
- ② 契約期間中に購入本数に対して使用する本数が減った場合(あるいは利用しなくなった場合)でも、契約ライセンス数を減らすことはできません。ただし、新規ライセンス数の追加購入は可能です。
- ③ ご利用にあたっては、利用開始時に製品への認証のためAdobeID(メールアドレス形式)の作成、登録が必要になります。

※Adobe Creative Cloud(CC)は、一定期間の使用权を購入する、サブスクリプション(期限付き使用权)形式の製品です。



全日本印刷工業組合連合会

〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4F TEL:03-3552-4571 FAX:03-3552-7727

<https://www.aj-pia.or.jp/>





# 令和5年度通常総会の開催のお知らせ

北海道印刷工業組合は、令和5年度通常総会を、下記により開催する。

## 記

1. 開催日時 令和5年5月19日(金) 午後3時
2. 開催場所 札幌パークホテル（札幌市中央区南10条西3丁目 電話011-511-3131）
3. 議案  
第1号議案 令和4年度事業報告について  
第2号議案 1. 令和4年度決算（案）について  
2. 監査報告  
第3号議案 令和5年度事業計画（案）について  
第4号議案 令和5年度収支予算（案）について  
第5号議案 令和5年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定（案）について  
第6号議案 第33回北海道情報・印刷文化典旭川大会の負担金額について  
第7号議案 常勤役員の報酬（案）について  
第8号議案 令和5年度借入金の最高限度額（案）について  
第9号議案 理事の補充選任について  
報告事項

## 北斗印刷(株)が小樽市長寿企業表彰受賞

北斗印刷株式会社（吉田政司社長／小樽市稲穂4丁目6番2号）は、このたび、小樽市長寿企業表彰を受けた。



吉田政司  
現社長

**小**樽市では、2022年に市制施行100周年を迎えたことを記念し、小樽市とともに100年以上歩んできた老舗企業を、長寿企業として表彰した。

同社は、吉田與吉氏が大正9年、稲穂町に北斗印刷所を設立。昭和18年の戦中には企業整備により大型活版印刷機2台を国へ拠出し、残った小さな手動式の平圧印刷機で生計を賄うためハガキなどの細かな印刷を手がけていた。戦後は文具や書画材料の販売も行いながら再興し、昭和28年に2代目の吉田政央氏が入社し、株式会社に改組。昭和57年に現社長である3代目の吉田政司氏が引き継ぎ、現在に至っている。

### 業 界 の う ご き

#### ▶南空知支部長に藤井智樹氏

南空知支部は、今年度から阿普沼秀匡支部長に代わって、新しく支部長に藤井智樹氏（藤井印刷株式会社代表取締役社長）が就任した。

#### ▶北海道洋紙代理店会会長に厨川秀樹氏

北海道洋紙代理店会（札幌市中央区北2条西2丁目1番5号 リージェントビル9階）は、このたび、鈴木一広会長に代わって、新しく会長に厨川秀樹氏（新生紙パルプ商事株式会社執行役員札幌支店長）が就任した。

#### ▶(株)光文堂北海道営業所長に安藤康一氏

株式会社光文堂北海道営業所（札幌市中央区南5条西14丁目4番20号 ひふみビル1階）は、このたび、伊藤隆則所長に代わって、新しく所長に安藤康一氏が就任した。